

第 2529 回例会

逗子ロータリークラブ Weekly Report

2013-2014 NO. 43 2014年5月28日

本日の進行 (19:00)
葉山 RC・逗子 RC 合同例会
 於：葉山マリーナ
 一回のお知らせ—
6月5日(木) (12:30)
クラブ協議会
(11:30 現・次合同理事会)

会 長◆石田 隆
 会長功外◆藤吉一哉
副会長◆村松邦彦
 ◆橋 克巳
幹 事◆岡本 久
S A A◆福嶋謙之輔
会 計◆市川 浩
 直前会長◆岩瀬浩人
 会報委員長◇宝子山泰久

例会日：第1・2・4 木曜日 12:30
 第3 木曜日 18:30
 第5 木曜日 18:00
 例会場：「カンティーナ」
 逗子市新宿 1-3-35
 TEL：046-870-6440
 事務所：逗子市逗子 1-9-26
 萬屋ビル 2F
 TEL & FAX：046-873-0226



E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: <http://www.zushi-rc.com/>

「Let's realize Rotary !!」

— 2528 回 例会記録

2014年5月22日 —



石田会長の時間

今年度のテーマである世代間の相互理解と親睦、そしてロータリーを大いに楽しんで頂くために5月13-14日の両日、会員親睦旅行として山梨・長野県へ総勢26名で行って来ました。思い出に残る旅にしたいとの希望から京都紫野 RC と合同の親睦旅行になり、楽しい時間を共有出来た事を嬉しく思います。17-18日は、松井 AG が中心となり鎌倉・由比ヶ浜に於いて2G 共同事業として END POLIO NOW キャンペーン in 鎌倉ビーチフェスタを開催し、第2グループの有志が集まり一般市民への啓蒙活動とロータリーの公共イメージと認知度の向上活動を行いました。併せて「End Polio Now ビーチスマイル Photo サービス」を開催し、400組以上の参加を記録しました。炎天下の中、ご協力下さった会員の皆さん、疲れ様でした。

さて中国から伝わり1200年もの間、日本人に親しまれてきた緑茶について触れてみます。西暦805年、僧侶達が日本に持ち帰り天皇に献上。安土桃山時代には千利休によって、茶道と言われる日本だけのお茶の文化が広められました。江戸時代には今と同じお茶作りが確立され現在に至っています。

15日の新聞の「緑茶は認知症予防に効果あり!!」は金沢大医薬保健研究域医学系の山田正仁教授(神経内科学)の研究グループが60歳以上の男女490人を対象に認知症の発症率を調べたところ、緑茶を毎日飲む習慣がある人の発症率が飲まない人に比べて3分の1程度だったと米科学誌電子版に発表しました。緑茶を飲む習慣がない138人のうち認知症の発症や認知機能の低下が生じたのは43人(31%)だったが、緑茶を毎日飲む習慣がある157人のうち発症するなどしたのは18人(11%)だったという。山田教授は「緑茶に含まれるカテキンやミリセチンといったポリフェノール類に予防効果がある可能性がある。これらの成分の効果が解明できれば、

認知症の安全な予防法の開発が期待できる」とコメントしています。その他コーヒーや紅茶の調査では飲用習慣の有無による発症率の違いは確認出来なかったようです。緑茶の効用は

- **カテキン(お茶の渋み成分)** 血中コレステロールの低下、体脂肪低下作用、がん予防、抗酸化作用、虫歯予防、抗菌作用、抗インフルエンザ作用、口臭予防等
- **カフェイン(お茶の苦み成分)** 覚醒作用(疲労感や眠気の除去)、二日酔い防止、利尿作用、持久力増加
- **テアニン(お茶の旨み成分)** 神経細胞保護作用、血圧低下作用、リラックス作用。

ロータリーの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人々を導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. 事業や職業における特権を、ほかのロータリアンに求めない。

2014年1月のRI理事会決定によりロータリーの行動規範が改訂された。ロータリーの行動規範は以前ロータリーの職業宣言と呼ばれていたもので、2011年9月のRI理事会決定により呼称及び内容が変更となった。

【出席報告】 会員数 49 名 (出席免除 6 名) 出席数 26 名 : 出席率 56.52% 前回修正出席率 62.79%

二期会 鹿野 由之氏 (バス歌手)



まず、オペラの起源ですが、1600年の「エウリディーチェ」という作品と云われています。この時期、丁度日本では、歌舞伎が始まり、奇しくも同じ時期に大衆に愛される芸術が出来上がった訳です。前者が歌中心、後者が芝居中心というのが特色です。

ここで、自己紹介ですが、茨城県昭和31年生まれでビートルズ等を聴いていた世代。吹奏楽にカッコよさを感じ、中学・高校と吹奏楽で、主にトロンボーンを吹いていました。そのまま日大芸術学部にてトロンボーンを習うこととなりましたが、3年生の時にワーグナーの歌劇「タンホイザー」を観て、その声の魅力に打たれ、声楽に転科。卒業後1年サラリーマンを経験した後、芸大の声楽に入り直したという次第です。暫くオペラには出演しましたが、チケットをノルマで引き受けなければならず、売れなければ負債として増加します。このように、卒業後、クラシックでは窮乏するばかりでしたが、偶然のオファーがきっかけで、そこから転じ、10年間ジャズ・ポップスの世界で活動しました。しかし最終的に活動の場はオペラという気持ちを確認、15年前に二期会に入ることになりました。1997年新国立劇場の設立はオペラ界だけでなく、個人的にも大きなインパクトになりました。当時、同劇場の監督の五十嵐喜芳氏が審査員であった、出演者を決める試演会を受けた処、即日出演のオファーを戴いたということで、二期会の本番よりも先に新国立の舞台に立つことになりました。

新国立劇場は、舞台機構でも最新の4面舞台く演奏

している舞台の他に舞台のその奥、上手(客席から見て舞台右)、下手(同左)に残り3面の舞台承知がセット可能で、運営も、出演者でなく劇場が営業でチケットを販売するある意味で当たり前のやり方になっています。一つのオペラに約200人のスタッフが関わるので、歌手は音楽にのみ集中できます。しかし、ギャラの不均衡の問題は今でも大きい状況です。現状でも主役級は外国人歌手、それも超一流もたまに来ますが全般にはソコソコの方々です。その外国人と日本人のギャラ格差は約10倍で外国人が高いのです。日本人は主役・脇役関係なく同様のギャラということです。又、舞台予算も欧州の様に多くないのです。オペラ「鳴神/俊寛」公演の時、演出の市川団十郎さんが、劇場スタッフから全衣装代の予算を提示され、「これは1着の値段？」と尋ねられた位で、全衣装と聞いて驚かれたという逸話があります。団十郎さんは舞台公演である以上、3日の公演で、1か月家族が養えることでなければならぬ」と仰っていました。しかし、日本のオペラの現状は、厳しいもので、オペラだけで生計を立てている歌手はいませんから、「オペラ歌手」という職業が厳密に在るかといえ、無いということになります。支援が無ければ成り立ちません。例えば、新国立劇場は1814席ですから、5日も1万人を動員できません。生産性は低い訳です。イタリア等では、下手でも公に歌う土壌の中で公的補助はもっと厚いですし、アメリカは寄付の土壌があります。更に、現状、各音大は定員割れの状況が続いていて、現場が引き続き厳しい状況という事で、今後の展望もなかなか厳しいものがあります。皆様も是非オペラを鑑賞していただけるよう切にお願い致します。

担当：川上

■ニコニコBOX 本日合計 ¥31,000 累計¥ 1,850,000

石田君…楽しい親睦旅行ありがとう。親睦委員会の皆さんお疲れ様でした。

岡本君…親睦旅行お疲れ様。花火大会も楽しみましょう。

福嶋君、鈴木(安)君、山口君…親睦旅行楽しかった。葉山委員長、委員の方々ご苦労様。

村松君…親睦旅行楽しんでできました。卓話楽しみ。

草柳君…親睦旅行幹事ご苦労様でした。卓話よろしく。

高洲さん…先週の旅行とても楽しく有意義、ありがとう。

寺嶋君…皆さん旅行ご無事で何よりです。

松田君…親睦旅行に行かれなくて残念です。

桐ヶ谷君…親睦旅行のお土産ありがとうございます。

臼井君…旅行、残念でした。オミヤゲアリガトウ。

川上君、市川君、矢部(房)君、服部君、山本(由)君、葉山君…鹿野先生、卓話よろしくお願い致します。

毛利君、矢部(光)君…鹿野様スピーチ楽しみです。

山科君…山口さんありがとうございました。

桐田君…年度替わりで毎晩飲み会、胃がクタクタです。

三宅君…総会シーズン、飲み過ぎ・食べ過ぎ・はしゃぎ過ぎは禁物だ。

安藤君…立て続けに石破幹事長と橋本総務会長の会に出席してきました。

村田君…夏が来てる？